

## 【令和3年度 東北農政局 農山漁村振興交付金の評価概要】

都市農村共生・対流及び地域活性化対策、農福連携対策、農泊推進対策の各対策に関し、令和2年度において事業評価の対象となる全69地区について、有識者で構成する評価委員会による意見聴取を諮り、評価を実施した。

令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮して数値目標の達成度による事業実績の評価は行わず、取組状況、実施体制等により、総合的な評価を行った。

計画に基づく取組が十分に実施され、成果が上がっていると認められる総合評価Aが46団体(全体の67%)、計画に基づく取組がおおむね実施され、ある程度成果が上がっていると認められる総合評価Bが21団体(全体の30%)、重点指導の対象となる総合評価Cが2団体(全体の3%)となった。

全体としては、本交付金によって各団体の地域の課題解決、交流推進等の取組が促進され、一定の成果が上がっていると認められる。

## 【令和3年度 東北農政局 農山漁村振興交付金評価委員会の議事概要】

### 【評価委員会】

委員長:森田明(宮城大学食産業学群教授)

委員:島谷留美子(株式会社東北地域環境研究室専務取締役)

委員:中村勝則(秋田県立大学生物資源科学部准教授)

### ◇評価委員会

1. 日時:令和3年11月16日(火)15時~16時50分

2. 場所:仙台合同庁舎会議室(仙台合同庁舎A棟6F)

### 3. 議事概要

- (1) 東北農政局農山漁村振興交付金評価委員会設置規程の制定について
- (2) 評価委員会の趣旨・事業評価の考え方について
- (3) 評価結果について
- (4) 評価委員会の報告(案)について
- (5) その他

### 4. 評価委員会委員の主な意見

(1) 地域活性化対策:四ツ小屋地域元気づくり協議会のNPO法人化に向けた進捗状況について、若手農業者サポートクラブ協議会の高齢者への新しい仕事の内容について、やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会の御用聞きを設置したことについて、具体的に内容を知りたい。

(2) 農泊推進対策:実施要領に基づく評価書とそれを補足する資料がそれぞれ精査されてないと感じる。記入すべきところの未記入、不適な表記箇所が見える。今後精査、適正化していただきたい。農泊推進対策評価シートも東北農政局ホームページに公表するまでに内容を確認いただきたい。

(3) 評価委員会の開催方式について、例年はどのように開催しているか知りたい。

(4) 農泊推進対策の農泊地域高度化促進事業について、どのような事業内容か知りたい。